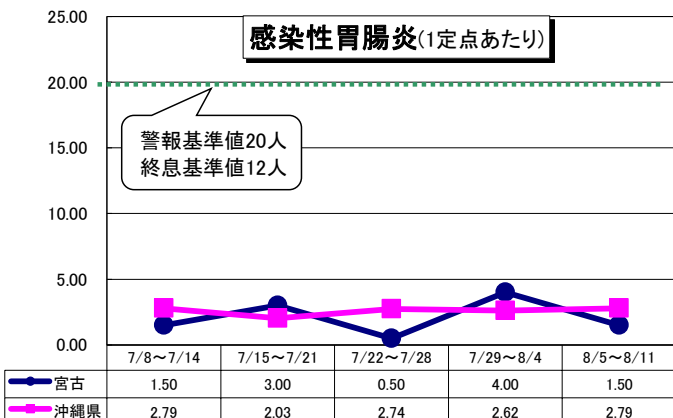
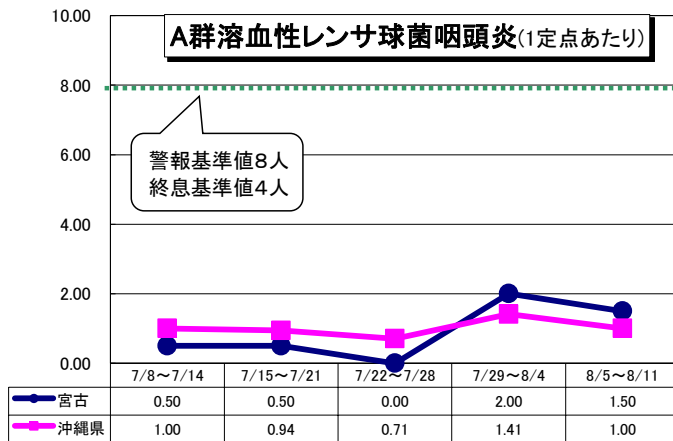
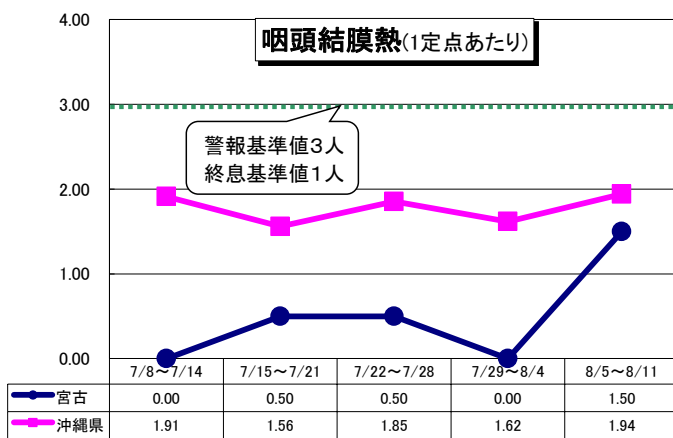
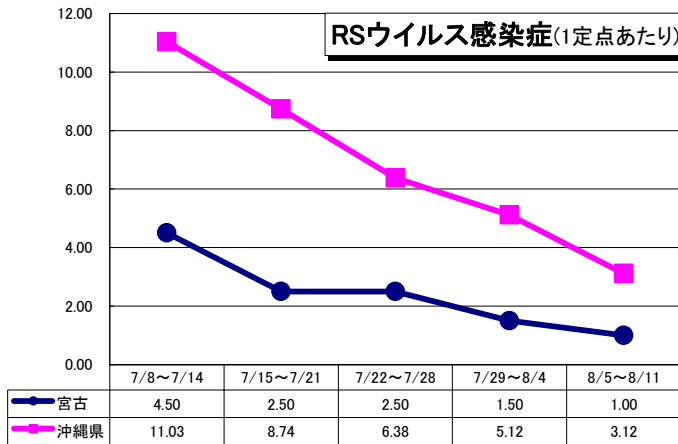


宮古保健所管内 感染症発生動向 (第 32週) 令和元年8月



* インフルエンザ 定点医療機関あたりの報告数は

宮古 : 4.75人→1.75人→0.25人→8.00人→**2.50人**
 沖縄県 : 9.02人→9.31人→6.76人→9.09人→**10.82人**
 全国 : 0.19人→0.19人→0.16人→0.19人→**0.22人**

* 定点報告疾患について

- 県全体の警報・注意報レベルに達した疾患は下記のとおりです
 - <警報レベル> なし
 - <注意報レベル> インフルエンザ
- 各保健所で警報・注意報レベルの疾患は下記のとおりです
 - <警報レベル> 咽頭結膜熱(北部、中部)
手足口病(中部、南部、八重山)
 - <注意報レベル> インフルエンザ(中部、南部、那覇市)

* 全数報告疾患について

- 二類 : 結核
 (北部2件、中部5件、南部1件、那覇市1件、宮古1件)
- 四類 : レジオネラ症(那覇市2件)
- 五類 : アメーバ赤痢(那覇市1件)
 急性脳炎(南部1件)
 劇症型溶血性レンサ球菌感染症(南部2件)
 侵襲性肺炎球菌感染症(中部1件、南部2件、那覇市1件)
 梅毒(中部1件)

* 風しん

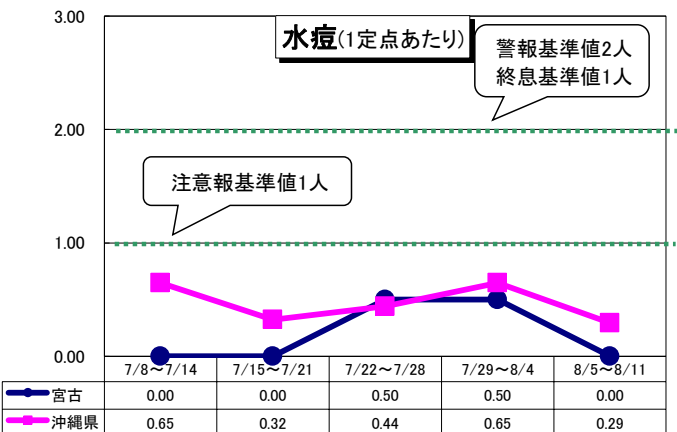
関東で30~50代男性を中心に風しんが流行しています。沖縄県内では2019年に15件(6/14時点)の報告があります。風しんは発熱、発疹、リンパ節のはれが主な3つの症状です。妊娠中の女性が感染すると赤ちゃんが先天性風疹症候群という重い病気を発症することがあります。現在、S37年4月2日~S54年4月1日生まれの男性を対象に、抗体価検査と予防接種の無料クーポンが送付されています。3年間だけの制度ですので、この機会にぜひご利用ください。

★ Dr. のための感染症 お役立ちサイト

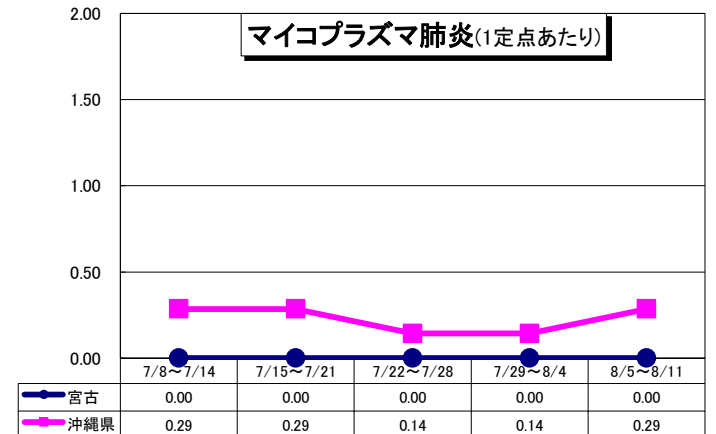
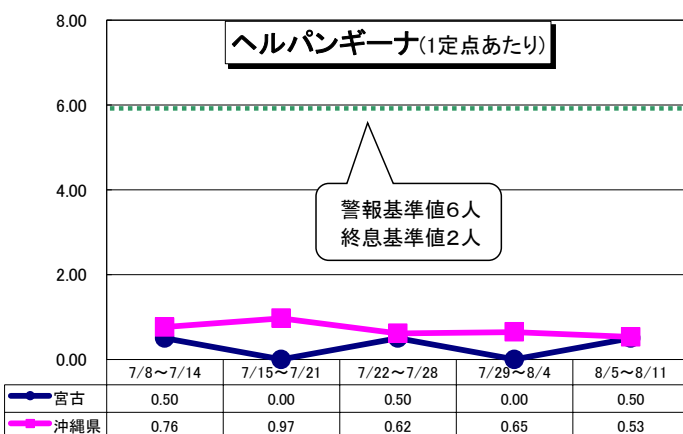
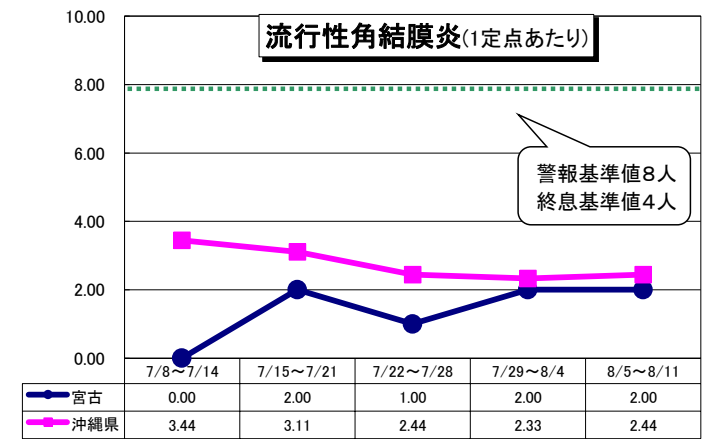
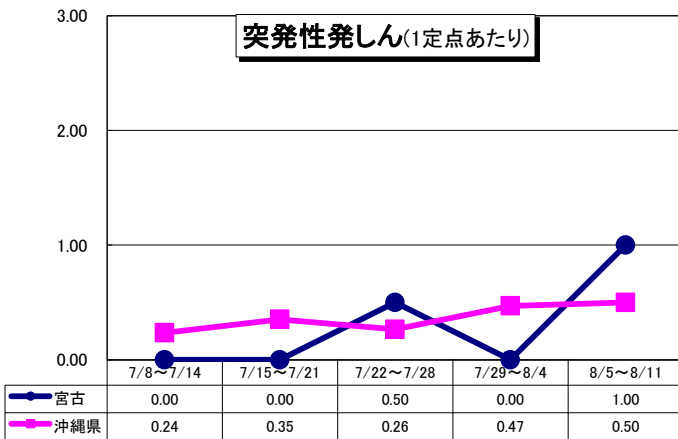
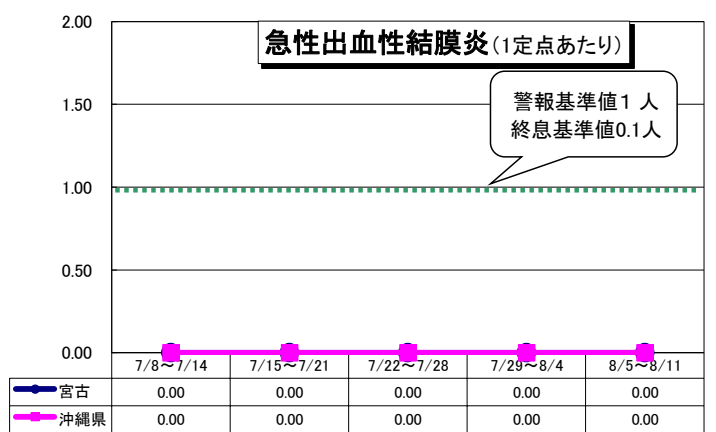
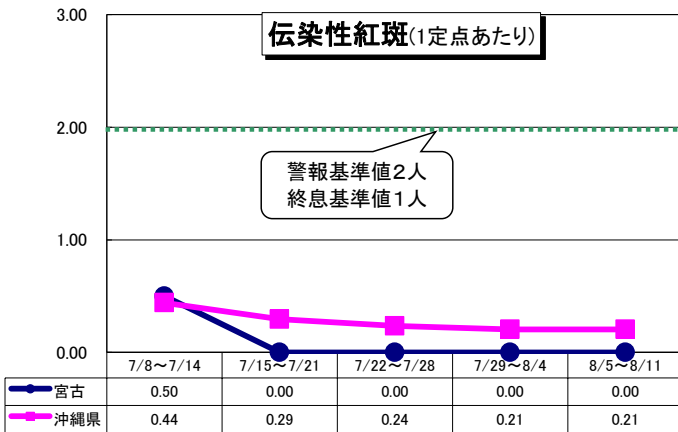
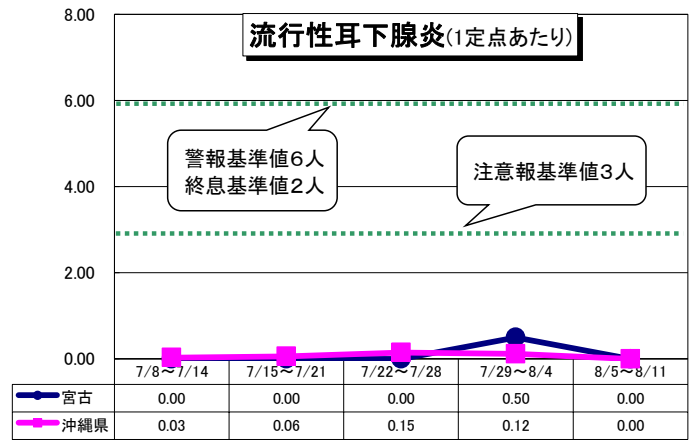
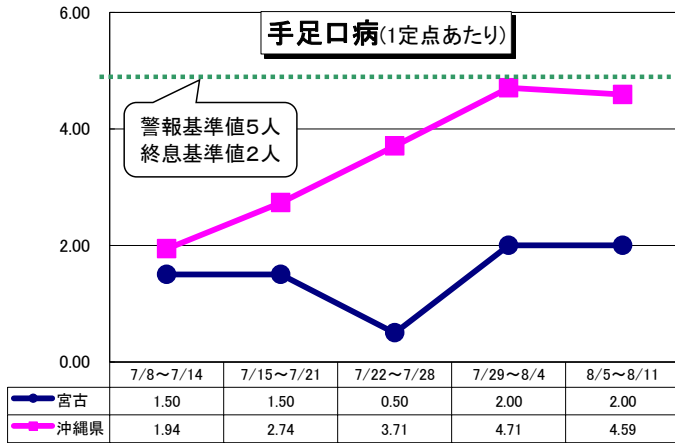
【感染症法に基づく医師の届出のお願い】発生届様式・届出基準
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/kekaku-kansenshou11/01.html

【国立感染症研究所】感染症 最新情報
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/>

【FORTH 厚生労働省検疫所】海外感染症情報
<https://www.forth.go.jp/news/20190409.html>

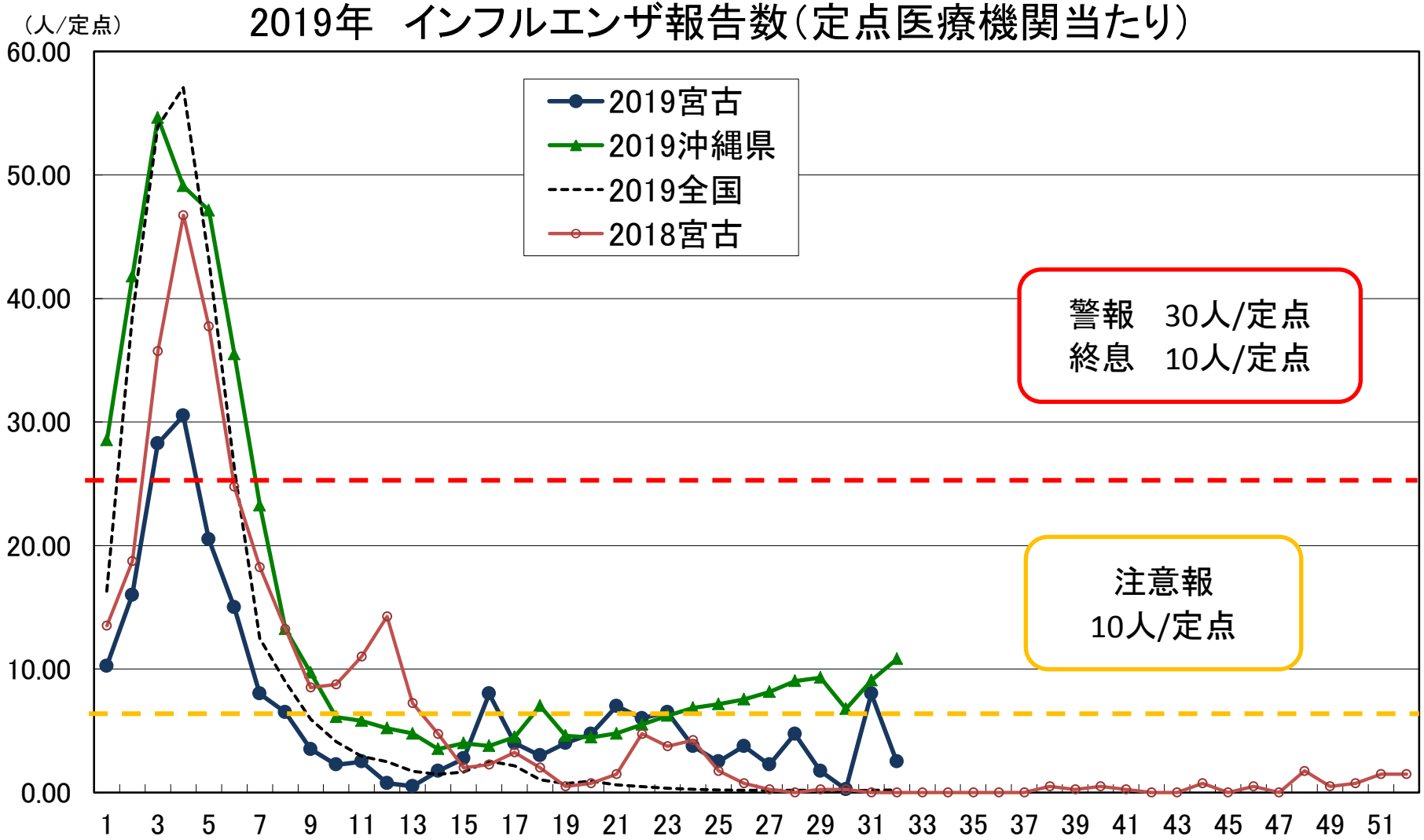


宮古保健所管内 感染症発生動向 (第 32週) 令和元年8月



宮古保健所管内 インフルエンザ（第32週 8/5～8/11）

1. 定点あたり報告数の推移



		7月					8月
保健所等\週		27	28	29	30	31	32
インフルエンザ (報告数)	北部	13	15	22	22	43	37
	中部	221	191	164	148	201	240
	那覇市	126	149	204	112	126	132
	南部	101	146	139	94	119	196
	宮古	9	19	7	1	32	10
	八重山	2	3	4	15	6	2
	沖縄県	472	523	540	392	527	617
	全国	860	919	920	780	947	1,025
インフルエンザ (定点あたり報告数)	北部	2.60	3.00	4.40	4.40	8.60	7.40
	中部	11.05	9.55	8.20	7.40	10.05	12.00
	那覇市	10.50	12.42	17.00	9.33	10.50	11.00
	南部	7.21	10.43	9.93	6.71	8.50	14.00
	宮古	2.25	4.75	1.75	0.25	8.00	2.50
	八重山	0.67	1.00	1.33	5.00	2.00	0.67
	沖縄県	8.14	9.02	9.31	6.76	9.09	10.82
	全国	0.17	0.19	0.19	0.16	0.19	0.22



警報
(30人以上)

注意報
(10人以上)

流行の兆し
(1.0人以上)

2. 管内の学級閉鎖等 (期間)



【学校等欠席者・感染症情報システムより】

うつらないために

うつさないために



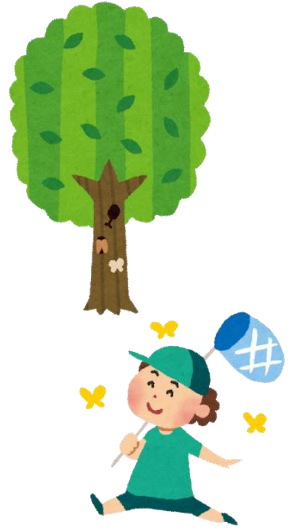
3. インフルエンザによる入院

1人

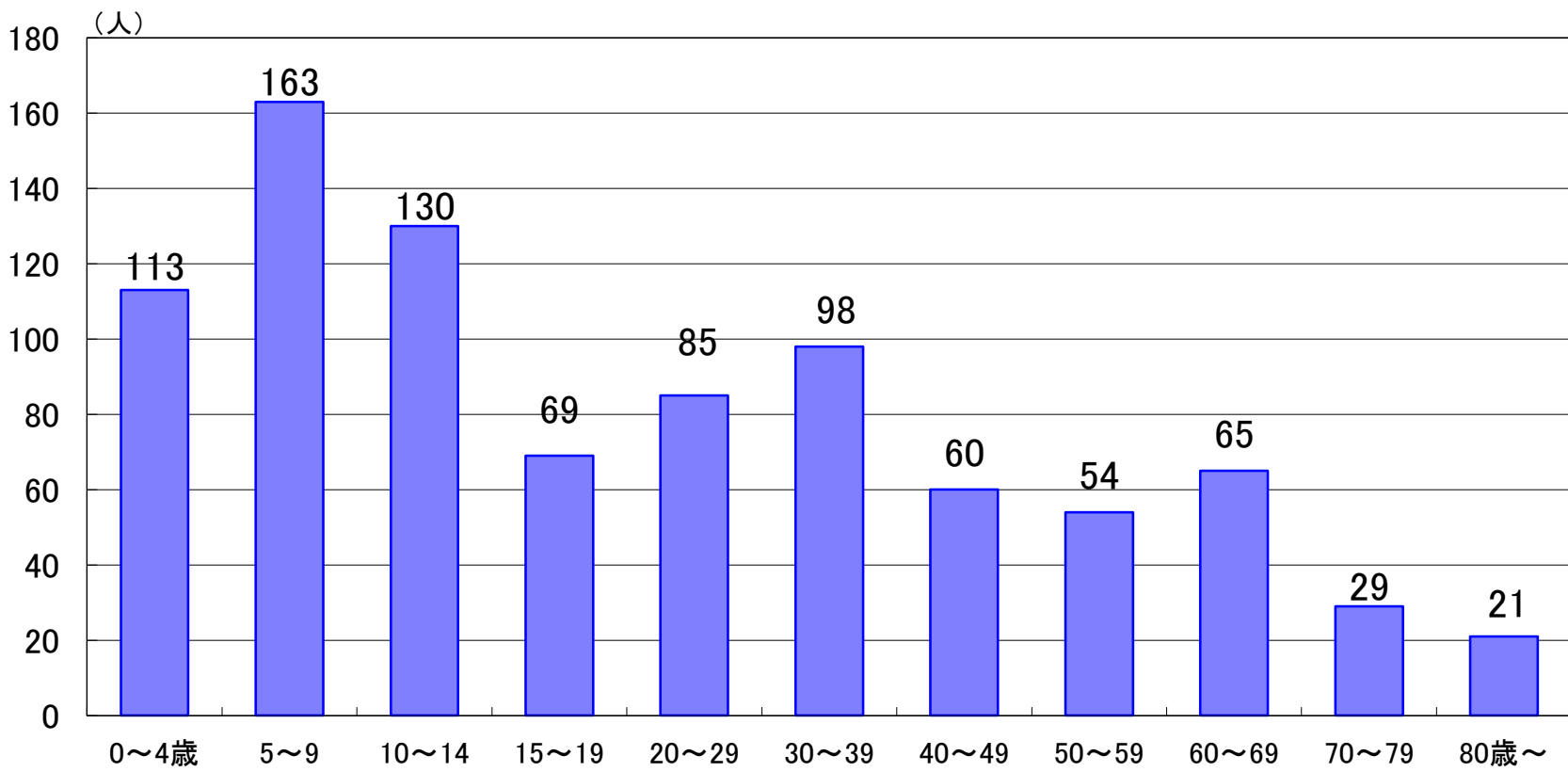
宮古保健所管内 インフルエンザ（第32週 8/5～8/11）

4. 年齢階級別報告数（直近7週間）

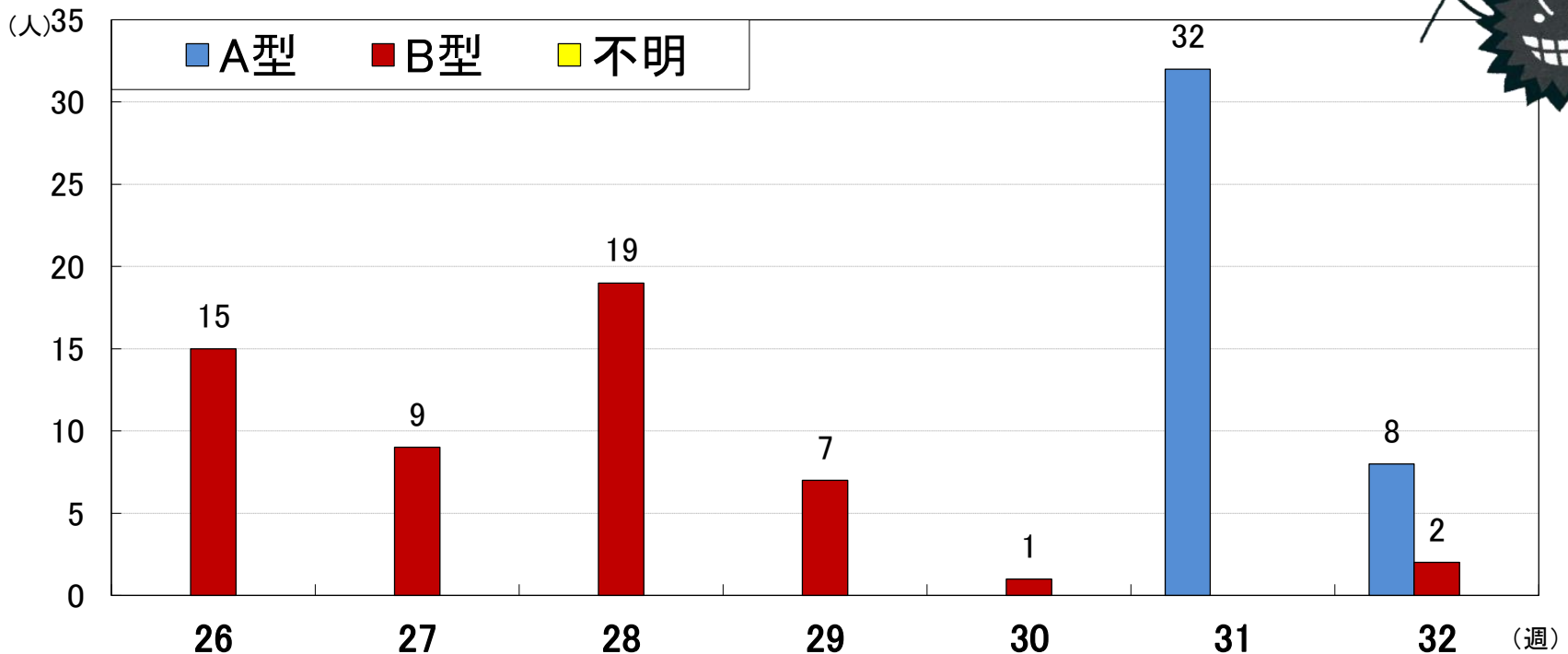
年齢\週	26	27	28	29	30	31	32
	6/24～ 6/30	7/1～ 7/7	7/8～ 7/14	7/15～ 7/21	7/22～ 7/28	7/29～ 8/4	8/5～ 8/11
0-4歳	3	2	0	0	0	5	2
5-9歳	4	0	1	0	0	16	2
10-14歳	4	3	9	4	0	5	1
15-19歳	1	0	3	2	0	0	0
20-29歳	0	0	3	0	1	1	1
30-39歳	2	4	2	1	0	3	1
40-49歳	1	0	0	0	0	1	0
50-59歳	0	0	0	0	0	1	0
60-69歳	0	0	1	0	0	0	3
70-79歳	0	0	0	0	0	0	0
80歳以上	0	0	0	0	0	0	0
合計	15	9	19	7	1	32	10



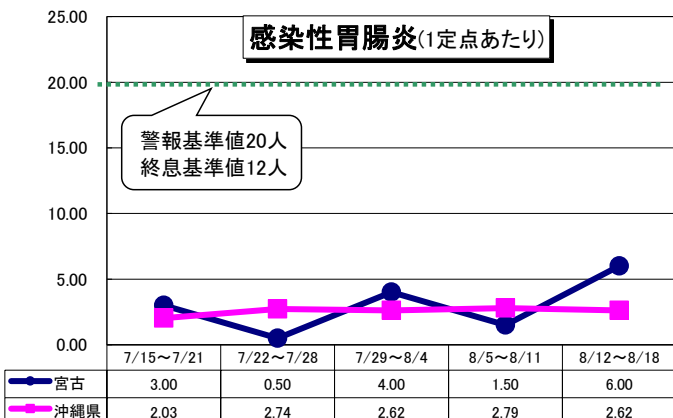
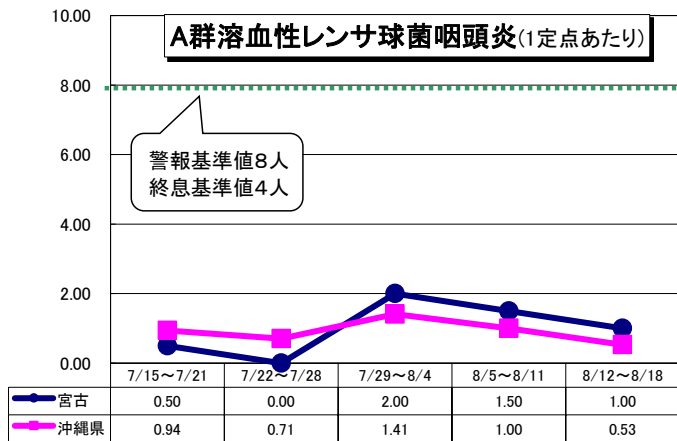
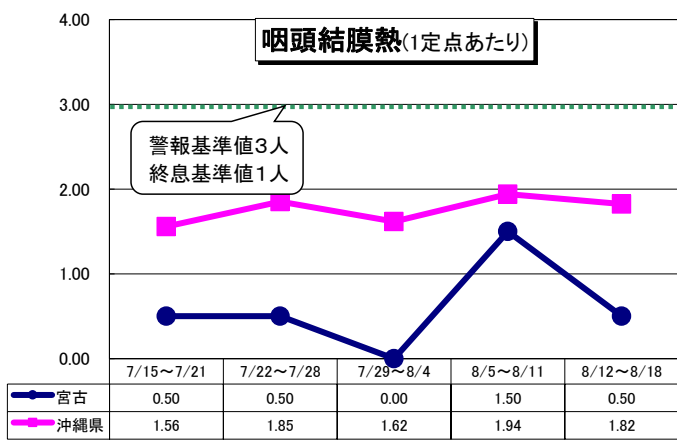
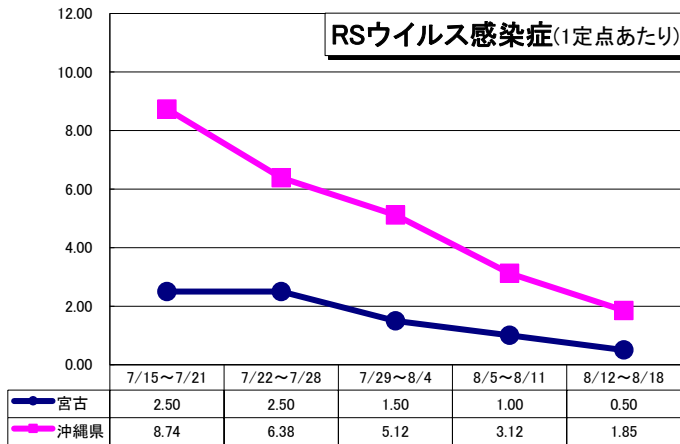
5. 年齢階級別報告数（2019年宮古管内累計）



6. 管内のインフルエンザ型別内訳



宮古保健所管内 感染症発生動向 (第33週) 令和元年8月



* インフルエンザ 定点医療機関あたりの報告数は

宮古 : 1.75人→0.25人→8.00人→2.50人→**3.25人**
 沖縄県 : 9.31人→6.76人→9.09人→10.82人→**12.26人**
 全国 : 0.19人→0.16人→0.19人→0.22人→**0.23人**

* 定点報告疾患について

● 県全体の警報・注意報レベルに達した疾患は下記のとおりです
 <警報レベル> なし
 <注意報レベル> インフルエンザ



● 各保健所で警報・注意報レベルの疾患は下記のとおりです
 <警報レベル> 咽頭結膜熱(北部、中部)
 手足口病(中部、南部、那覇市、八重山)
 <注意報レベル> インフルエンザ(中部、南部、那覇市)

* 全数報告疾患について

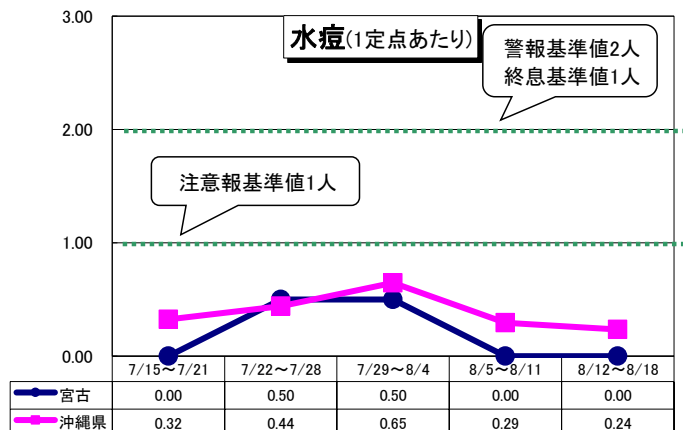
二類 : 結核(中部3件、那覇市1件、南部1件)
 四類 : レジオネラ症(八重山1件)
 レプトスピラ症(中部1件)
 五類 : カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(中部1件)
 急性脳炎(南部1件)
 侵襲性インフルエンザ菌感染症(八重山1件)
 侵襲性肺炎球菌感染症(南部1件、八重山1件)
 梅毒(那覇市1件)
 百日咳(南部2件)

* インフルエンザ

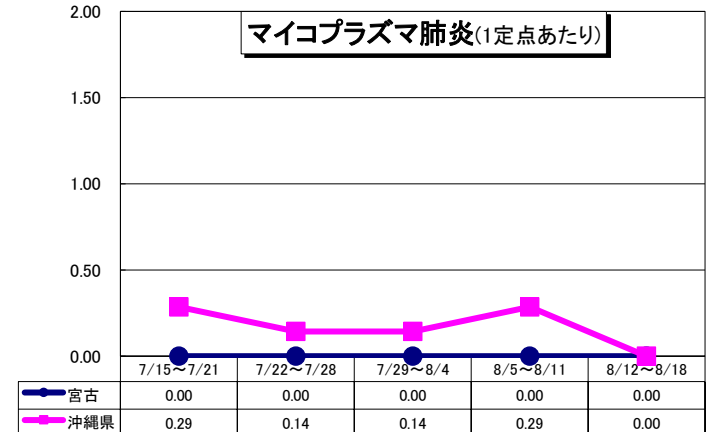
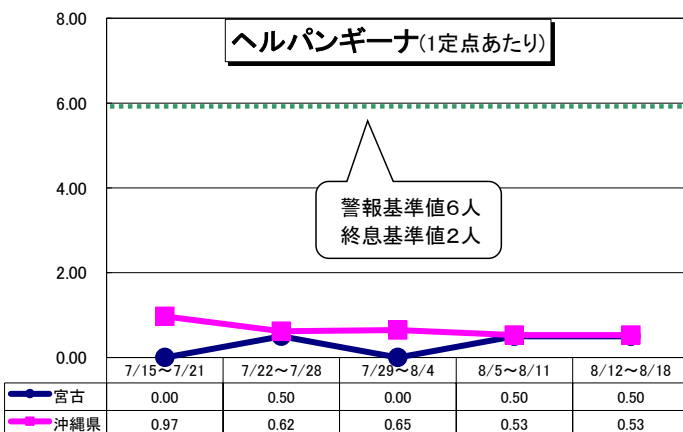
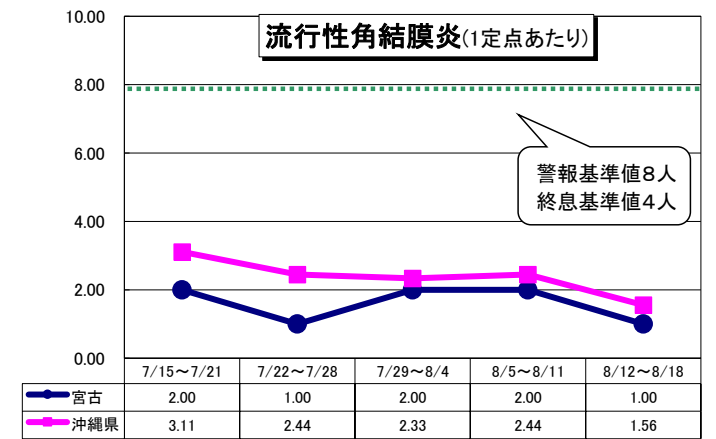
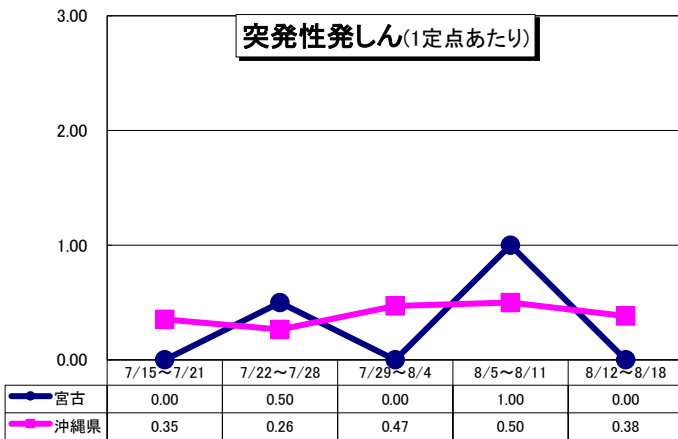
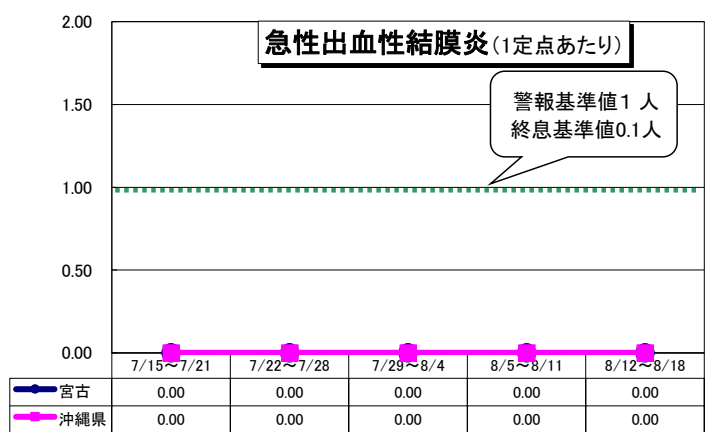
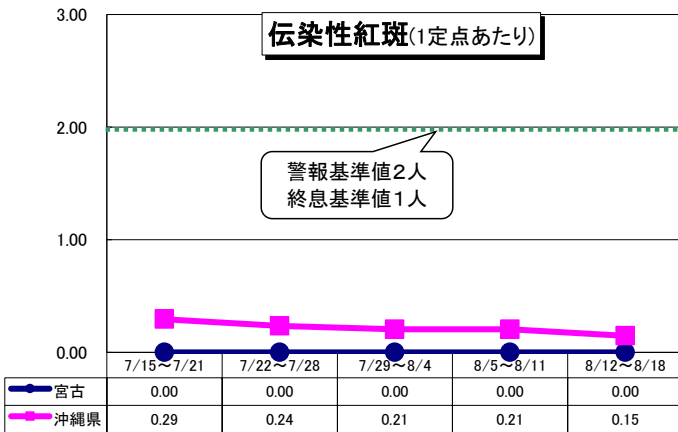
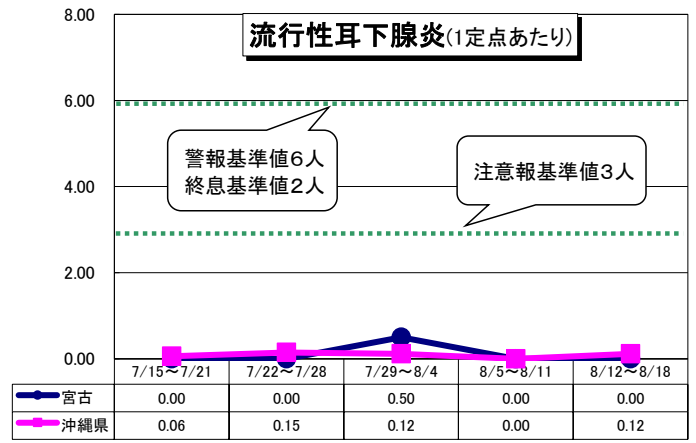
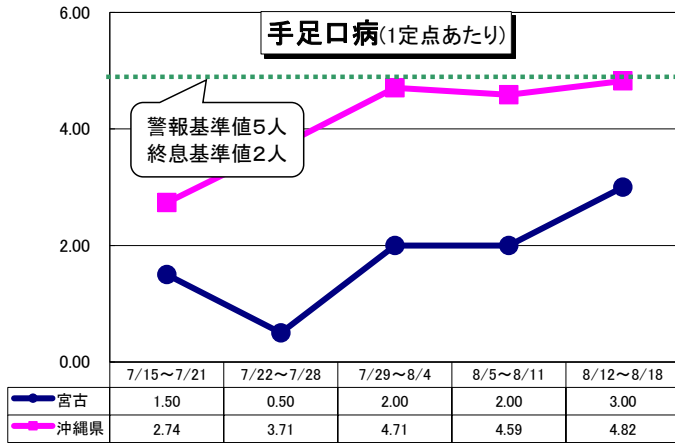
インフルエンザ患者が急増し、県全体に注意報が出ています。「手洗い」や「咳エチケット」などの感染予防策の徹底に加えて、発熱等がある場合は、不要不急の外出を控えてください。必要があれば予防接種を検討してください。

* 風しん

関東で30~50代男性を中心に風しんが流行しています。沖縄県内では2019年に15件(6/14時点)の報告があります。風しんは発熱、発疹、リンパ節のはれが主な3つの症状です。妊娠中の女性が感染すると赤ちゃんが先天性風疹症候群という重い病気を発症することがあります。現在、S37年4月2日~S54年4月1日生まれの男性を対象に、抗体価検査と予防接種の無料クーポンが送付されています。3年間だけの制度ですので、この機会にぜひご活用ください。

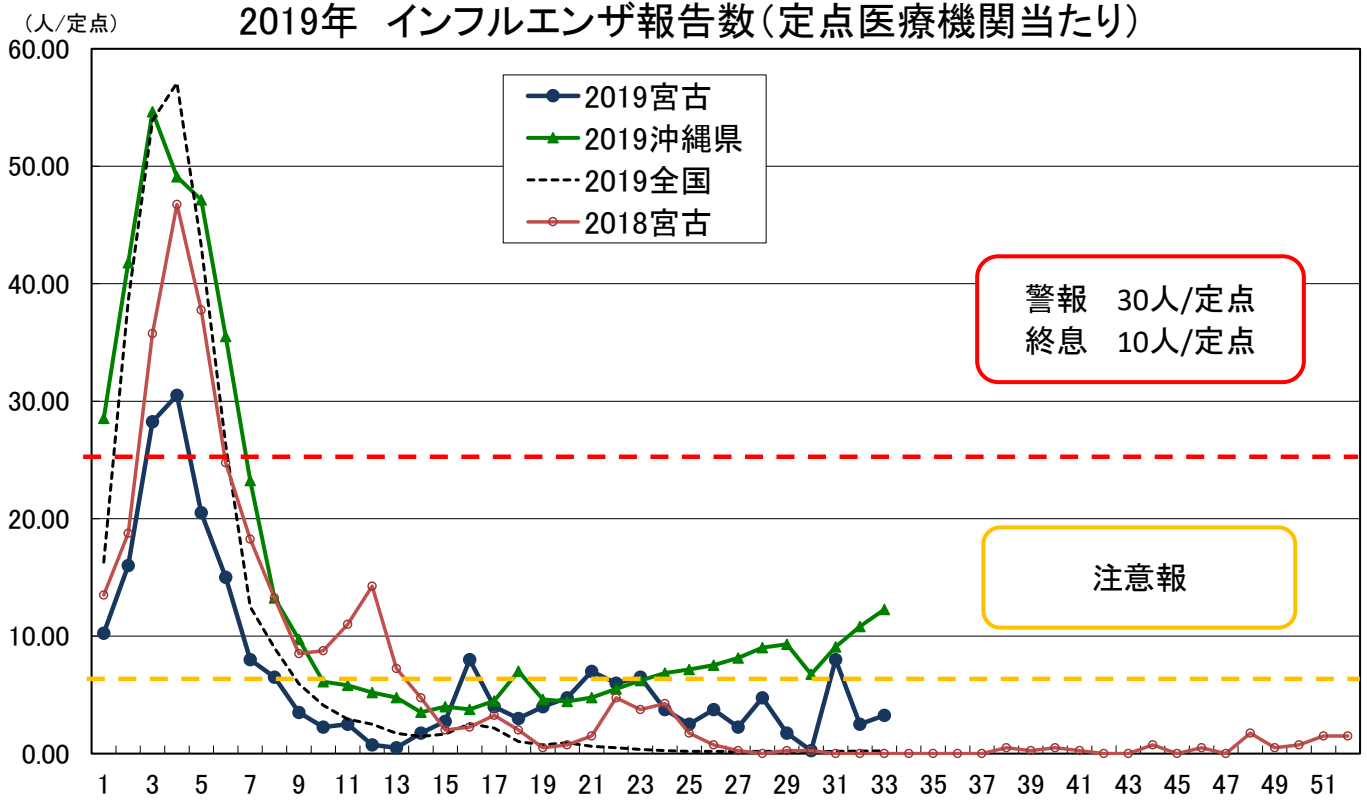


宮古保健所管内 感染症発生動向 (第 33週) 令和元年8月



宮古保健所管内 インフルエンザ (第33週 8/12~8/18)

1. 定点あたり報告数の推移



		7月				8月	
保健所等\週		28	29	30	31	32	33
インフルエンザ (報告数)	北部	15	22	22	43	37	20
	中部	191	164	148	201	240	282
	那覇市	149	204	112	126	132	197
	南部	146	139	94	119	196	193
	宮古	19	7	1	32	10	13
	八重山	3	4	15	6	2	6
	沖縄県	523	540	392	527	617	711
全国	919	920	780	947	1025	1,075	
インフルエンザ (定点あたり報告数)	北部	3.00	4.40	4.40	8.60	7.40	4.00
	中部	9.55	8.20	7.40	10.05	12.00	14.10
	那覇市	12.42	17.00	9.33	10.50	11.00	16.42
	南部	10.43	9.93	6.71	8.50	14.00	13.79
	宮古	4.75	1.75	0.25	8.00	2.50	3.25
	八重山	1.00	1.33	5.00	2.00	0.67	2.00
	沖縄県	9.02	9.31	6.76	9.09	10.82	12.26
全国	0.19	0.19	0.16	0.19	0.22	0.23	



警報 (30人以上)
注意報 (10人以上)
流行の兆し (1.0人以上)

2. 管内の学級閉鎖等 (期間)

うつらないために

うつさないために



【学校等欠席者・感染症情報システムより】



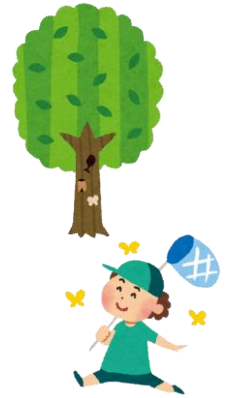
3. インフルエンザによる入院

なし

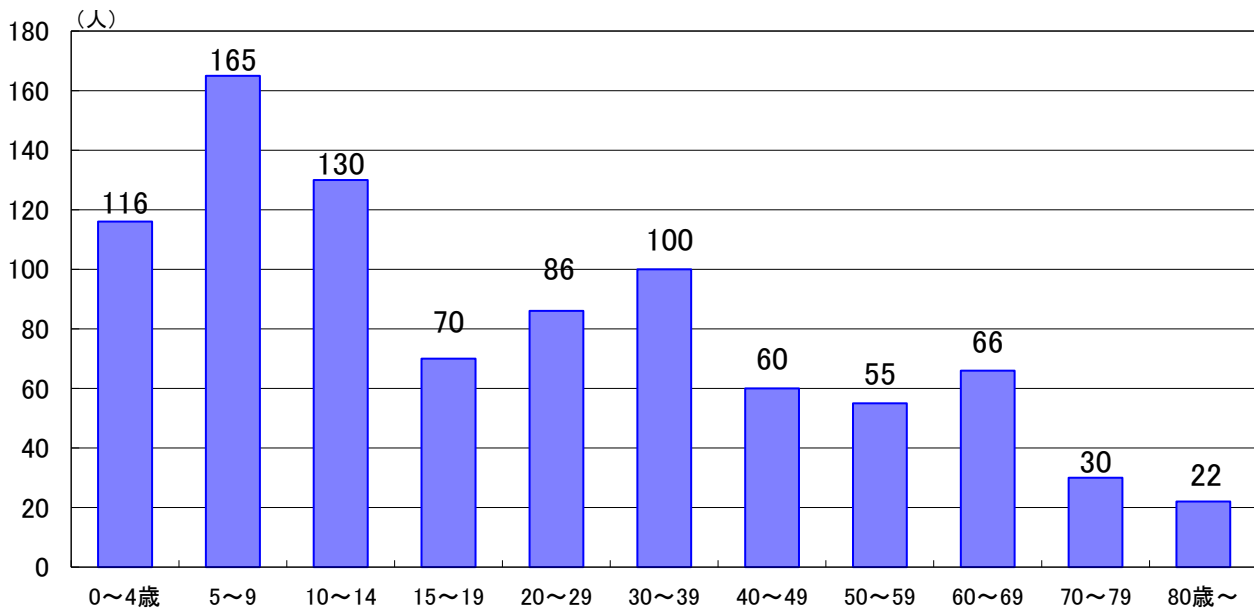
宮古保健所管内 インフルエンザ（第33週 8/12～8/18）

4. 年齢階級別報告数（直近7週間）

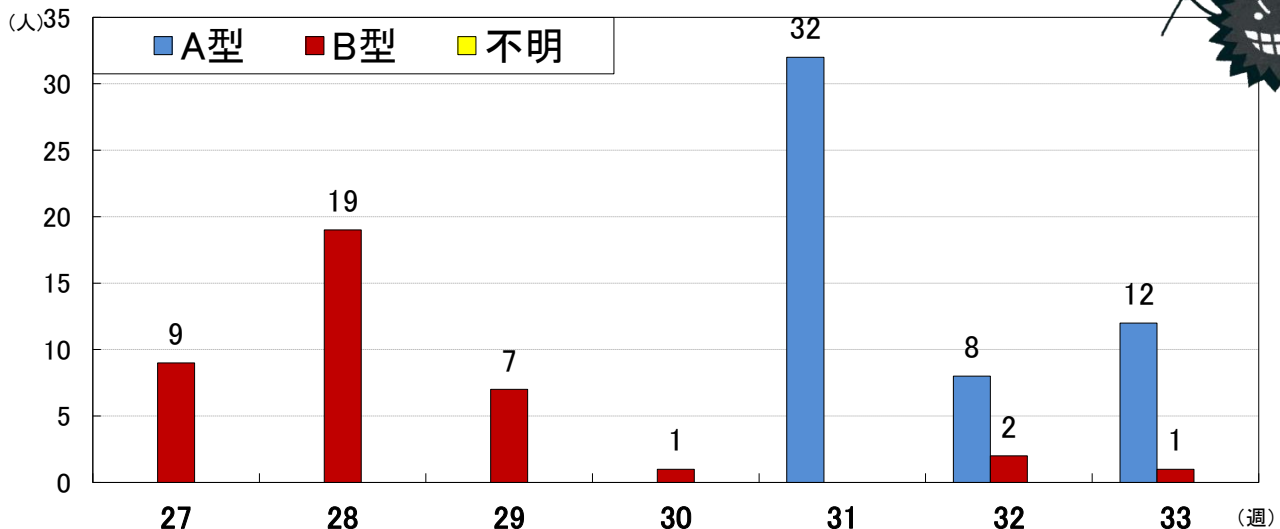
年齢\週	27	28	29	30	31	32	33
	7/1～ 7/7	7/8～ 7/14	7/15～ 7/21	7/22～ 7/28	7/29～ 8/4	8/5～ 8/11	8/12～ 8/18
0-4歳	2	0	0	0	5	2	3
5-9歳	0	1	0	0	16	2	2
10-14歳	3	9	4	0	5	1	0
15-19歳	0	3	2	0	0	0	1
20-29歳	0	3	0	1	1	1	1
30-39歳	4	2	1	0	3	1	2
40-49歳	0	0	0	0	1	0	0
50-59歳	0	0	0	0	1	0	1
60-69歳	0	1	0	0	0	3	1
70-79歳	0	0	0	0	0	0	1
80歳以上	0	0	0	0	0	0	1
合計	9	19	7	1	32	10	13



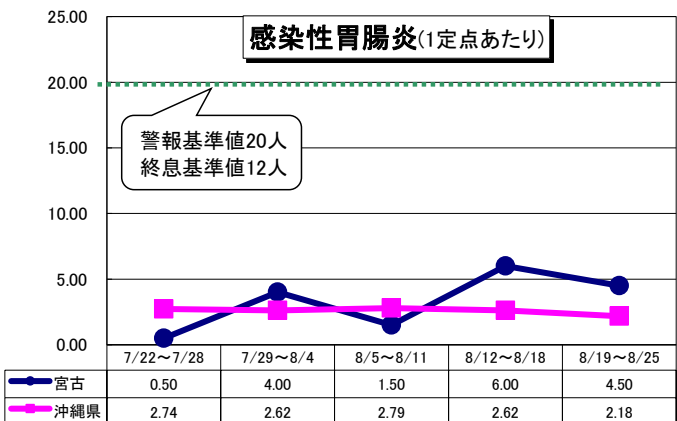
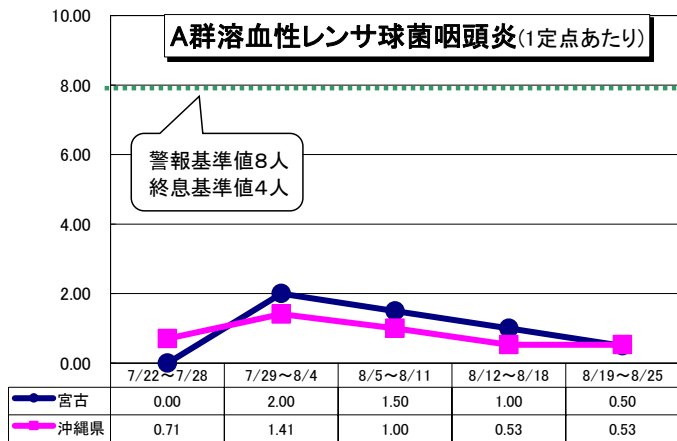
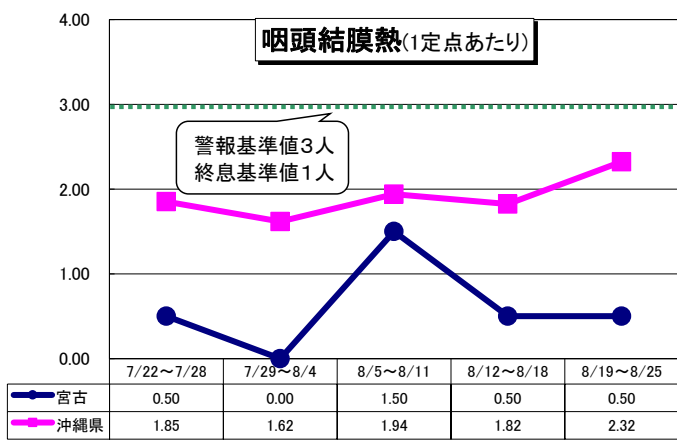
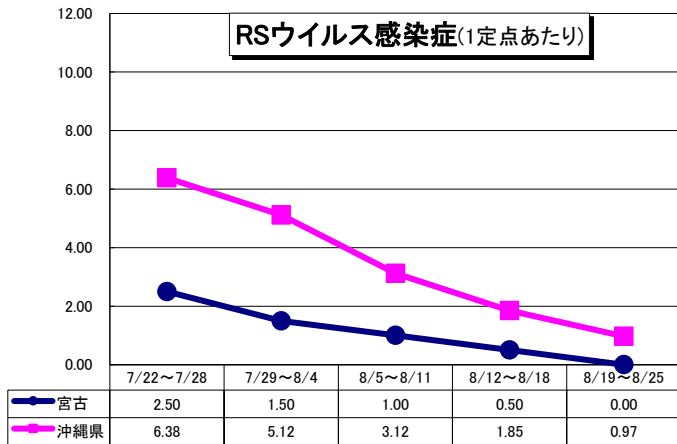
5. 年齢階級別報告数（2019年宮古管内累計）



6. 管内のインフルエンザ型別内訳



宮古保健所管内 感染症発生動向 (第34週) 令和元年8月



* インフルエンザ 定点医療機関あたりの報告数は

宮古 : 0.25人→8.00人→2.50人→3.25人→5.00人
 沖縄県 : 6.76人→9.09人→10.82人→12.26人→13.21人
 全国 : 0.16人→0.19人→0.22人→0.23人→0.24人

* 定点報告疾患について

- 県全体の警報・注意報レベルに達した疾患は下記のとおりです
 - <警報レベル> なし
 - <注意報レベル> インフルエンザ
- 各保健所で警報・注意報レベルの疾患は下記のとおりです
 - <警報レベル> 咽頭結膜熱(北部、中部)
手足口病(中部、南部、那覇市、八重山)
 - <注意報レベル> インフルエンザ(中部、南部、那覇市)



* 全数報告疾患について

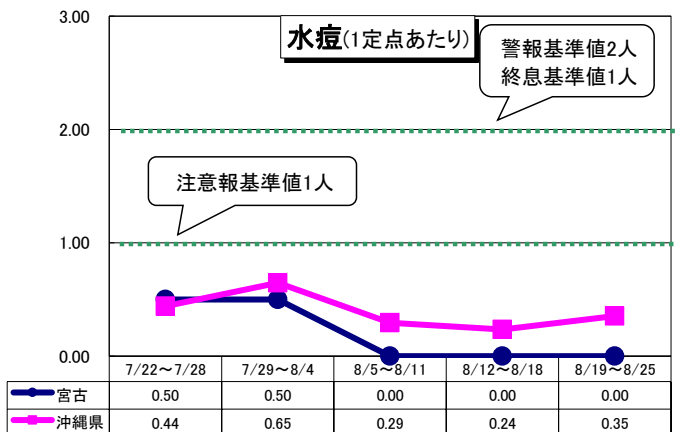
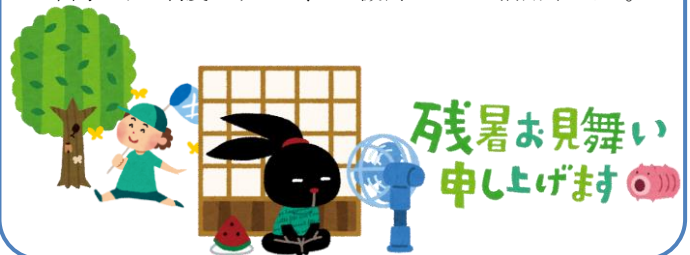
- 二類 : 結核(中部1件、那覇市1件)
- 三類 : 腸管出血性大腸菌感染症(八重山1件)
- 五類 : 侵襲性肺炎球菌感染症(中部1件)
梅毒(那覇市1件)
百日咳(中部1件)

* インフルエンザ

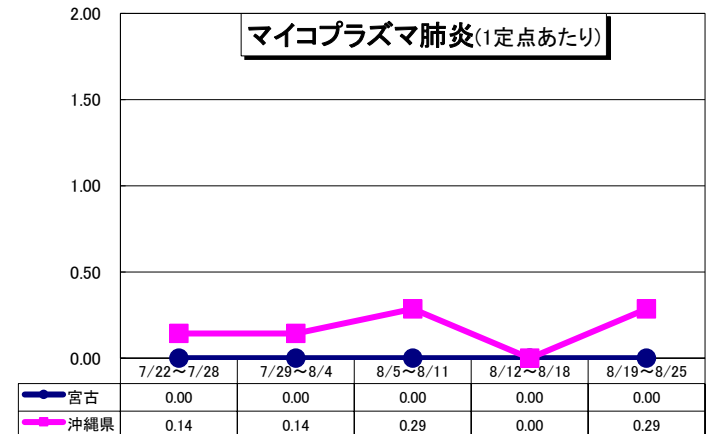
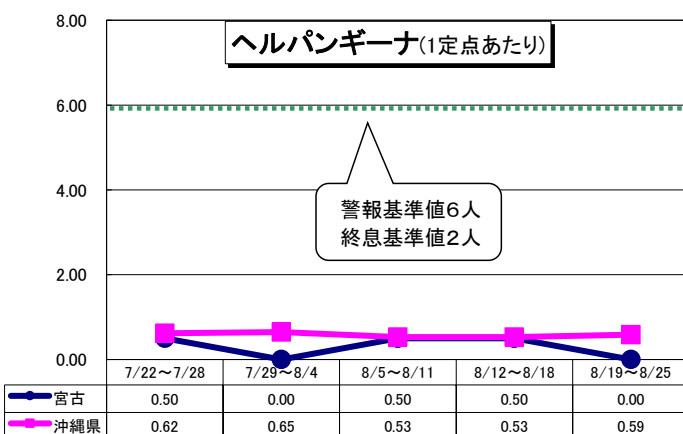
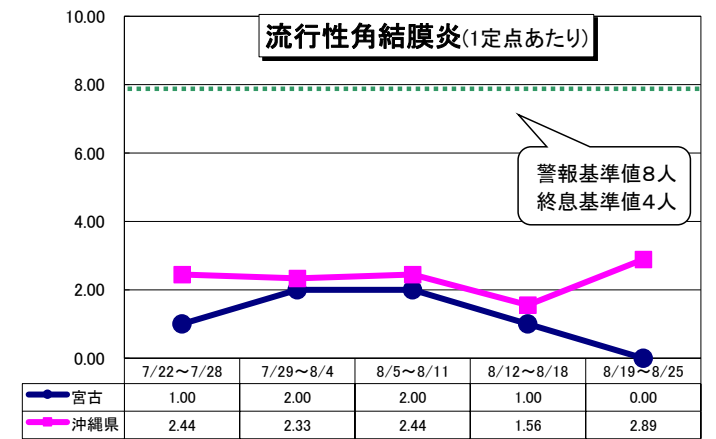
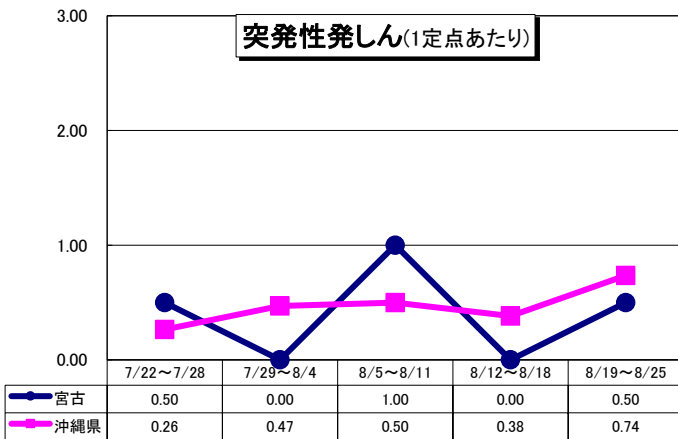
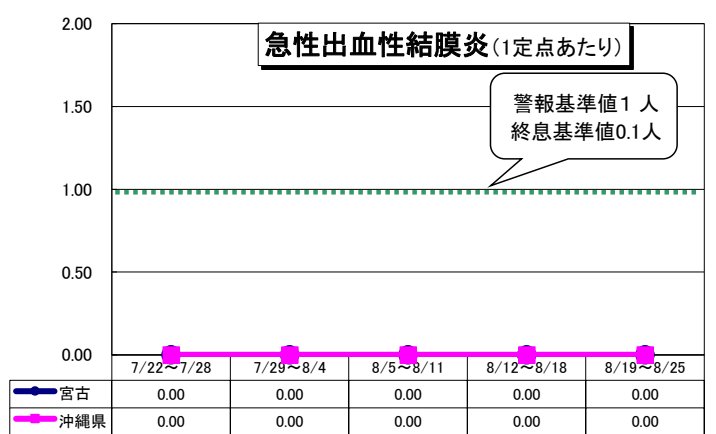
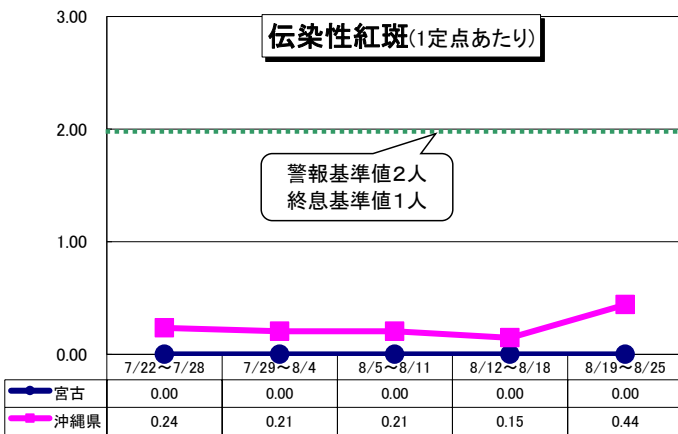
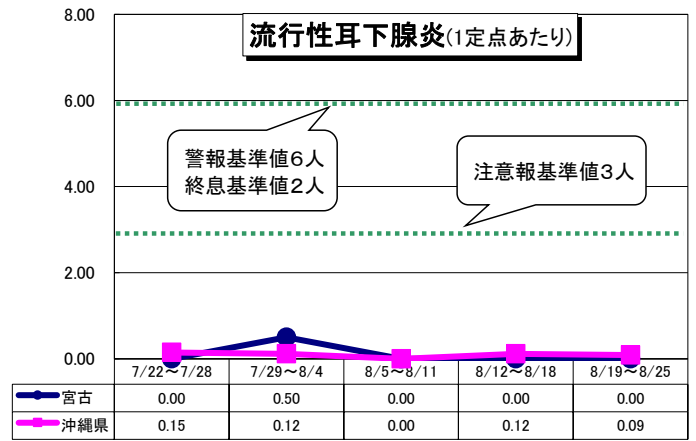
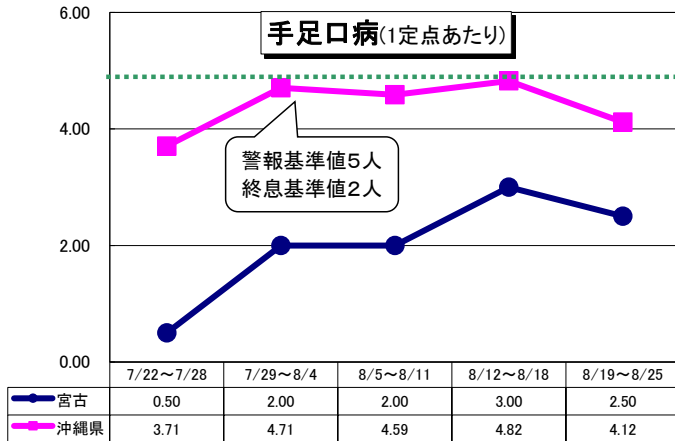
インフルエンザ患者が急増し、県全体に注意報が出ています。「手洗い」や「咳エチケット」などの感染予防策の徹底に加えて、発熱等がある場合は、不要不急の外出を控えてください。必要があれば予防接種を検討してください。

* 風しん

関東で30~50代男性を中心に風しんが流行しています。沖縄県内では2019年に15件(6/14時点)の報告があります。風しんは発熱、発疹、リンパ節のはれが主な3つの症状です。妊娠中の女性が感染すると赤ちゃんが先天性風疹症候群という重い病気を発症することがあります。現在、S37年4月2日~S54年4月1日生まれの男性を対象に、抗体価検査と予防接種の無料クーポンが送付されています。3年間だけの制度ですので、この機会にぜひご活用ください。

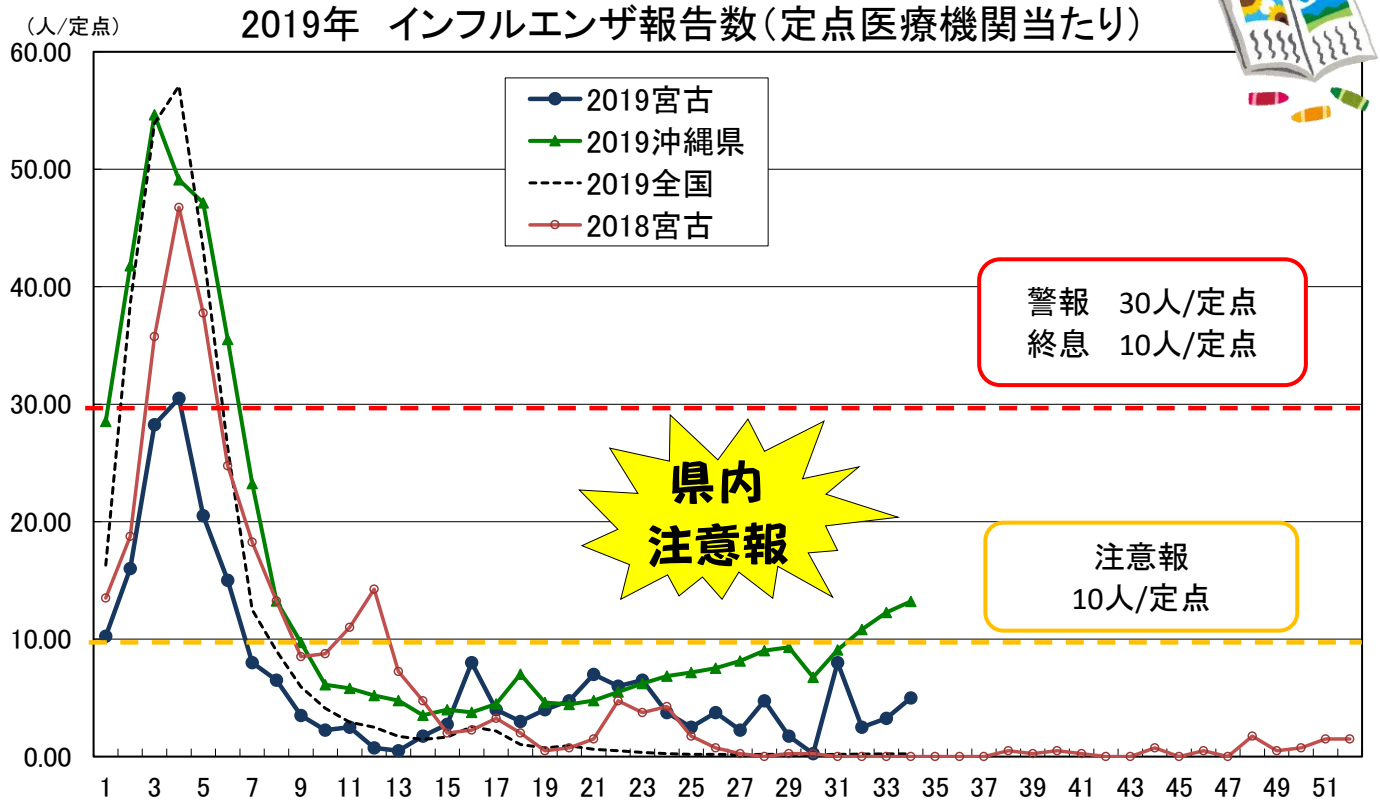


宮古保健所管内 感染症発生動向 (第34週) 令和元年8月



宮古保健所管内 インフルエンザ (第34週 8/19~8/25)

1. 定点あたり報告数の推移



		7月				8月	
保健所等\週		29	30	31	32	33	34
インフルエンザ (報告数)	北部	22	22	43	37	20	40
	中部	164	148	201	240	282	267
	那覇市	204	112	126	132	197	203
	南部	139	94	119	196	193	226
	宮古	7	1	32	10	13	20
	八重山	4	15	6	2	6	10
	沖縄県	540	392	527	617	711	766
全国	920	780	947	1025	1075	1,157	
インフルエンザ (定点あたり報告数)	北部	4.40	4.40	8.60	7.40	4.00	8.00
	中部	8.20	7.40	10.05	12.00	14.10	13.35
	那覇市	17.00	9.33	10.50	11.00	16.42	16.92
	南部	9.93	6.71	8.50	14.00	13.79	16.14
	宮古	1.75	0.25	8.00	2.50	3.25	5.00
	八重山	1.33	5.00	2.00	0.67	2.00	3.33
	沖縄県	9.31	6.76	9.09	10.82	12.26	13.21
全国	0.19	0.16	0.19	0.22	0.23	0.24	



警報
(30人以上)

注意報
(10人以上)

流行の兆し
(1.0人以上)

2. 管内の学級閉鎖等 (期間)

うつらないために

うつさないために



【学校等欠席者・感染症情報システムより】



3. インフルエンザによる入院

1人

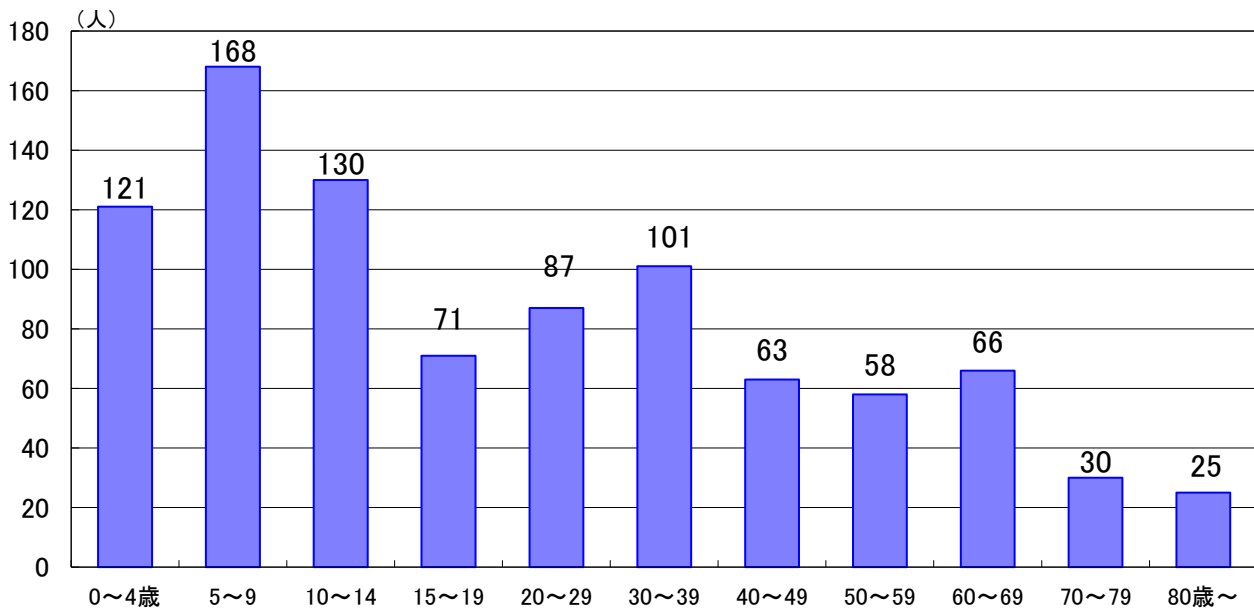
宮古保健所管内 インフルエンザ（第34週 8/19～8/25）

4. 年齢階級別報告数（直近7週間）

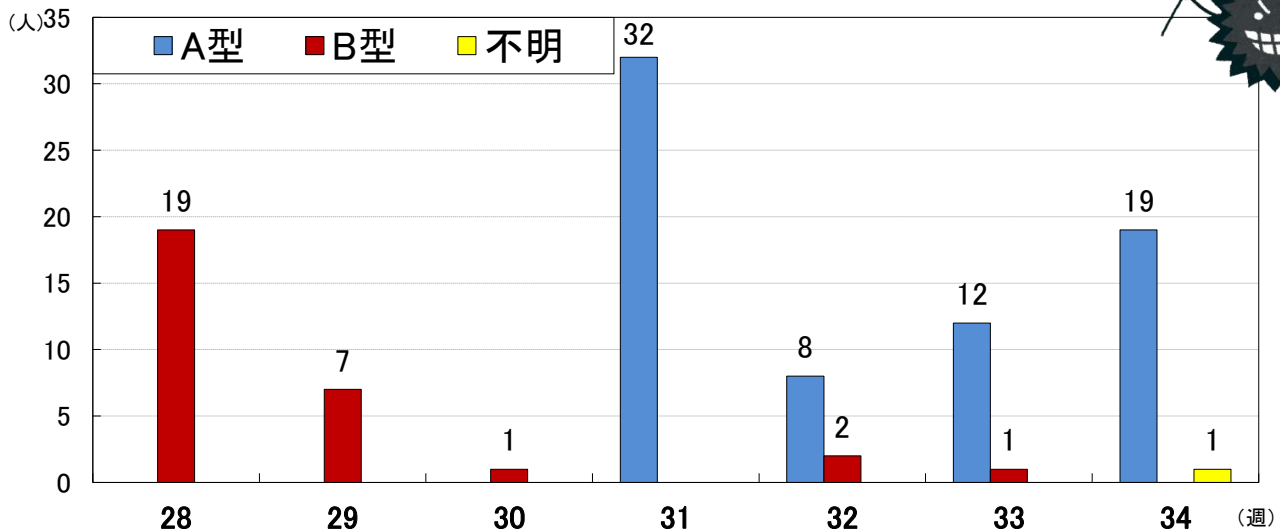
年齢\週	28	29	30	31	32	33	34
	7/8～ 7/14	7/15～ 7/21	7/22～ 7/28	7/29～ 8/4	8/5～ 8/11	8/12～ 8/18	8/19～ 8/25
0-4歳	0	0	0	5	2	3	5
5-9歳	1	0	0	16	2	2	3
10-14歳	9	4	0	5	1	0	0
15-19歳	3	2	0	0	0	1	1
20-29歳	3	0	1	1	1	1	1
30-39歳	2	1	0	3	1	2	1
40-49歳	0	0	0	1	0	0	3
50-59歳	0	0	0	1	0	1	3
60-69歳	1	0	0	0	3	1	0
70-79歳	0	0	0	0	0	1	0
80歳以上	0	0	0	0	0	1	3
合計	19	7	1	32	10	13	20



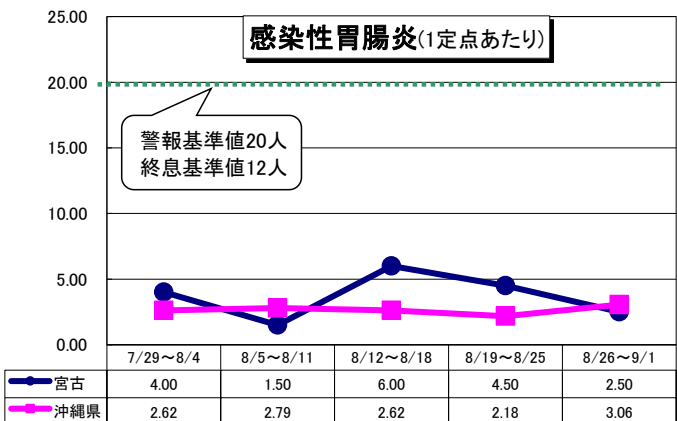
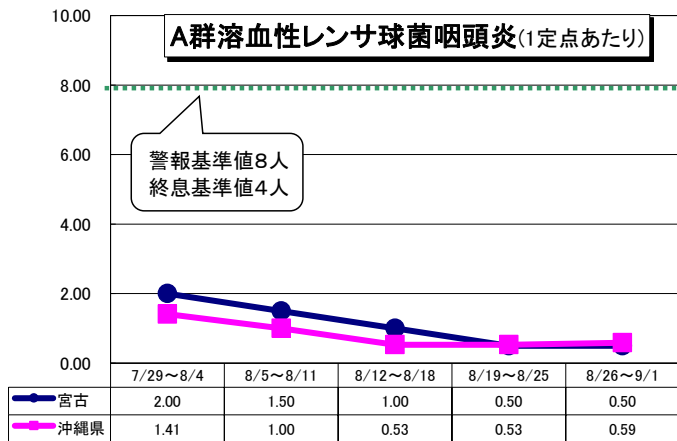
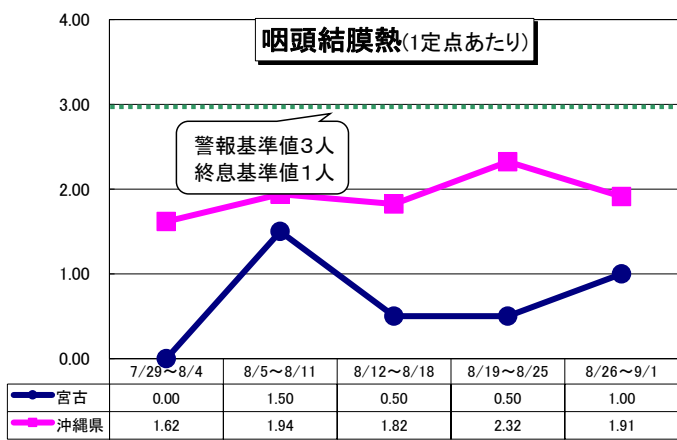
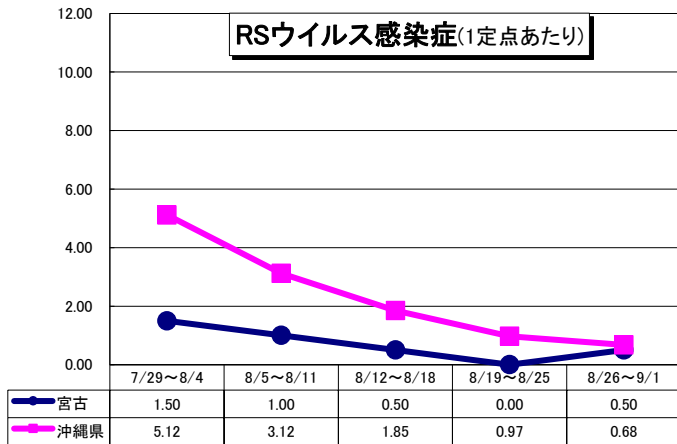
5. 年齢階級別報告数（2019年宮古管内累計）



6. 管内のインフルエンザ型別内訳



宮古保健所管内 感染症発生動向 (第 35週) 令和元年8月



*** インフルエンザ** 定点医療機関あたりの報告数は
 宮古 : 8.00人→2.50人→3.25人→5.00人→6.75人
 沖縄県 : 9.09人→10.82人→12.26人→13.21人→20.31人
 全国 : 0.19人→0.22人→0.23人→0.24人→0.39人

*** 定点報告疾患について**

● 県全体の警報・注意報レベルに達した疾患は下記のとおりです
 <警報レベル> なし
 <注意報レベル> インフルエンザ



● 各保健所で警報・注意報レベルの疾患は下記のとおりです
 <警報レベル> 咽頭結膜熱(北部、中部)
 手足口病
 (中部、南部、那覇市、宮古、八重山)
 <注意報レベル> インフルエンザ
 (中部、南部、那覇市、八重山)



*** 全数報告疾患について**

- 二類：結核(中部2件、南部1件)
- 三類：腸管出血性大腸菌感染症(南部1件)
- 四類：A型肝炎(那覇市1件)
レプトスピラ症(八重山1件)
- 五類：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(中部1件)
後天性免疫不全症候群(南部1件、那覇市1件)
侵襲性インフルエンザ菌感染症(中部1件)
梅毒(宮古1件)

*** インフルエンザ**

インフルエンザ患者が急増し、県全体に注意報が出ています。「手洗い」や「咳エチケット」などの感染予防策の徹底に加えて、発熱等がある場合は、不要不急の外出を控えてください。

*** 風しん**

関東で30~50代男性を中心に風しんが流行しています。風しんは発熱、発疹、リンパ節のはれが主な3つの症状です。妊娠中の女性が感染すると赤ちゃんが先天性風疹症候群という重い病気を発症することがあります。

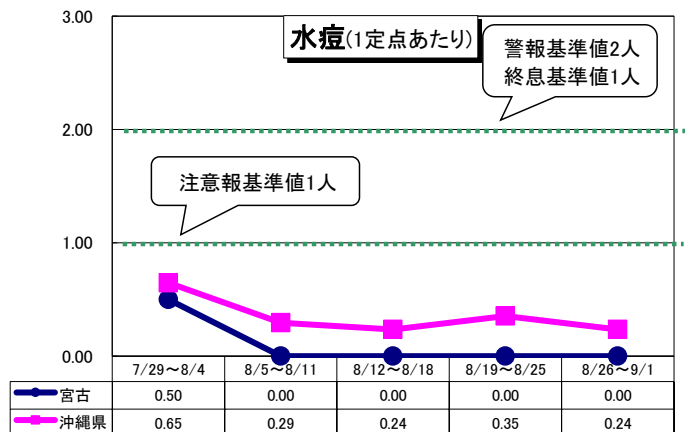
*** 手足口病**

手足口病が宮古管内で警報レベルに達しています。手足口病は口の中や手足に2~3mmの水疱性発疹がでます。感染すると治った後も、比較的長い間便中にウイルスが排出されます。手洗いは流水と石けんで十分に行ってください。

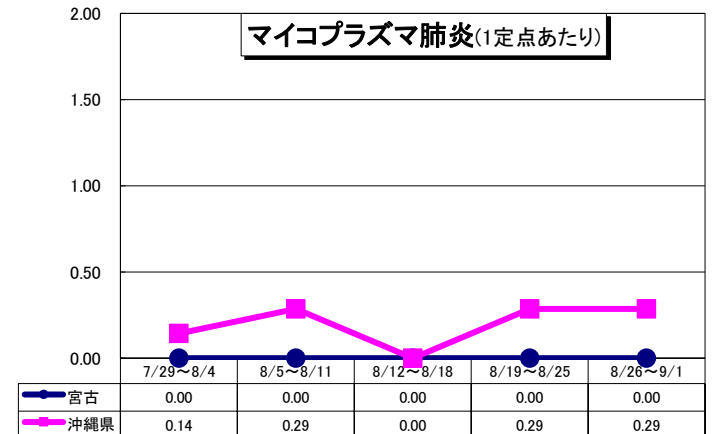
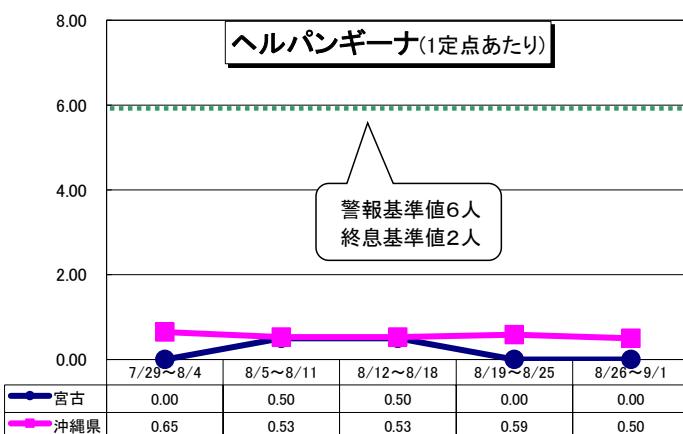
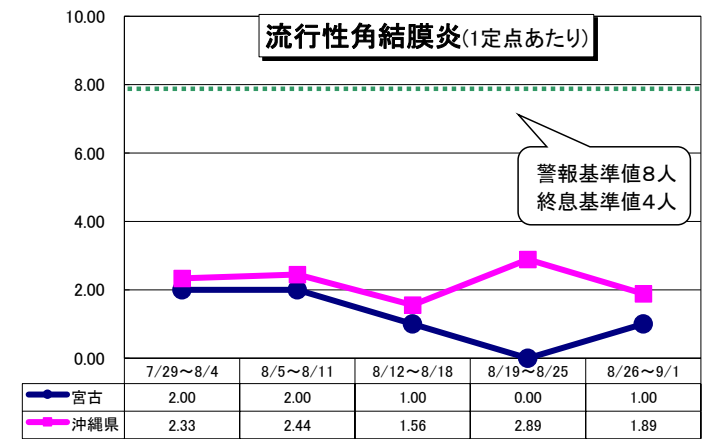
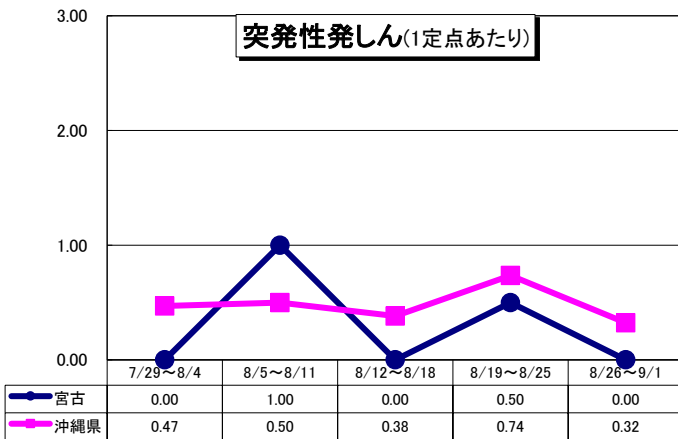
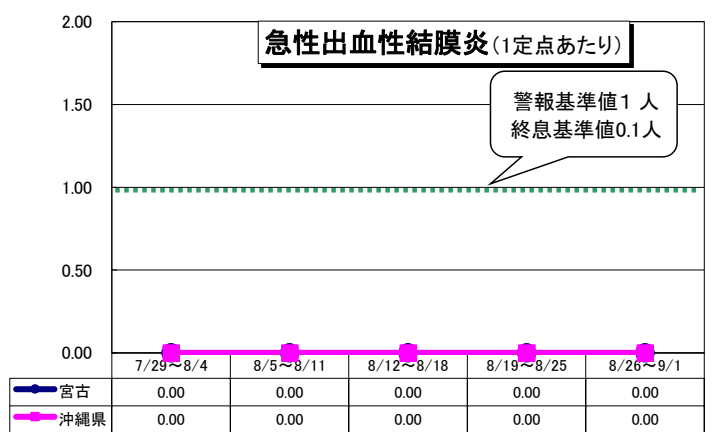
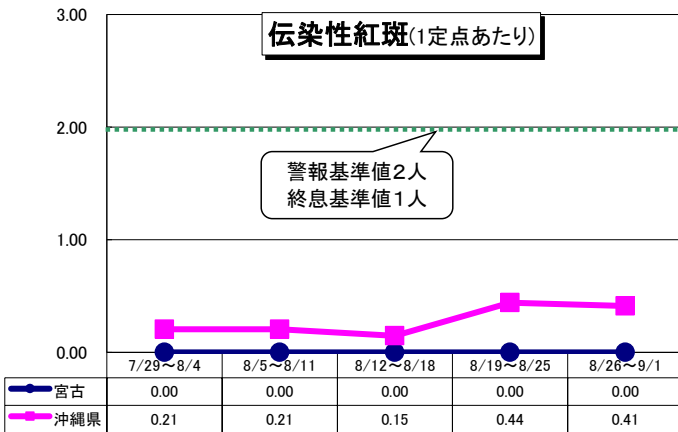
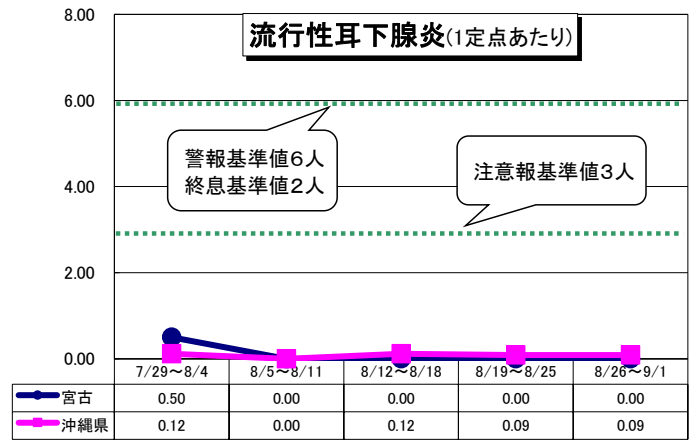
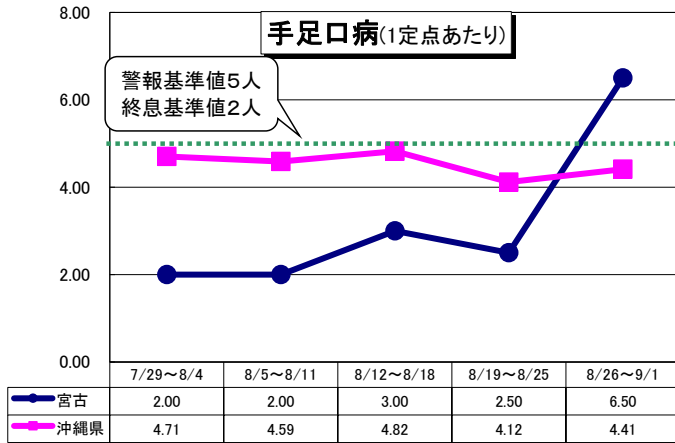
◎厚生労働省 手足口病に関するQ&A

【[https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-](https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/hfmd.html)

[kansenshou19/hfmd.html](https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/hfmd.html)】

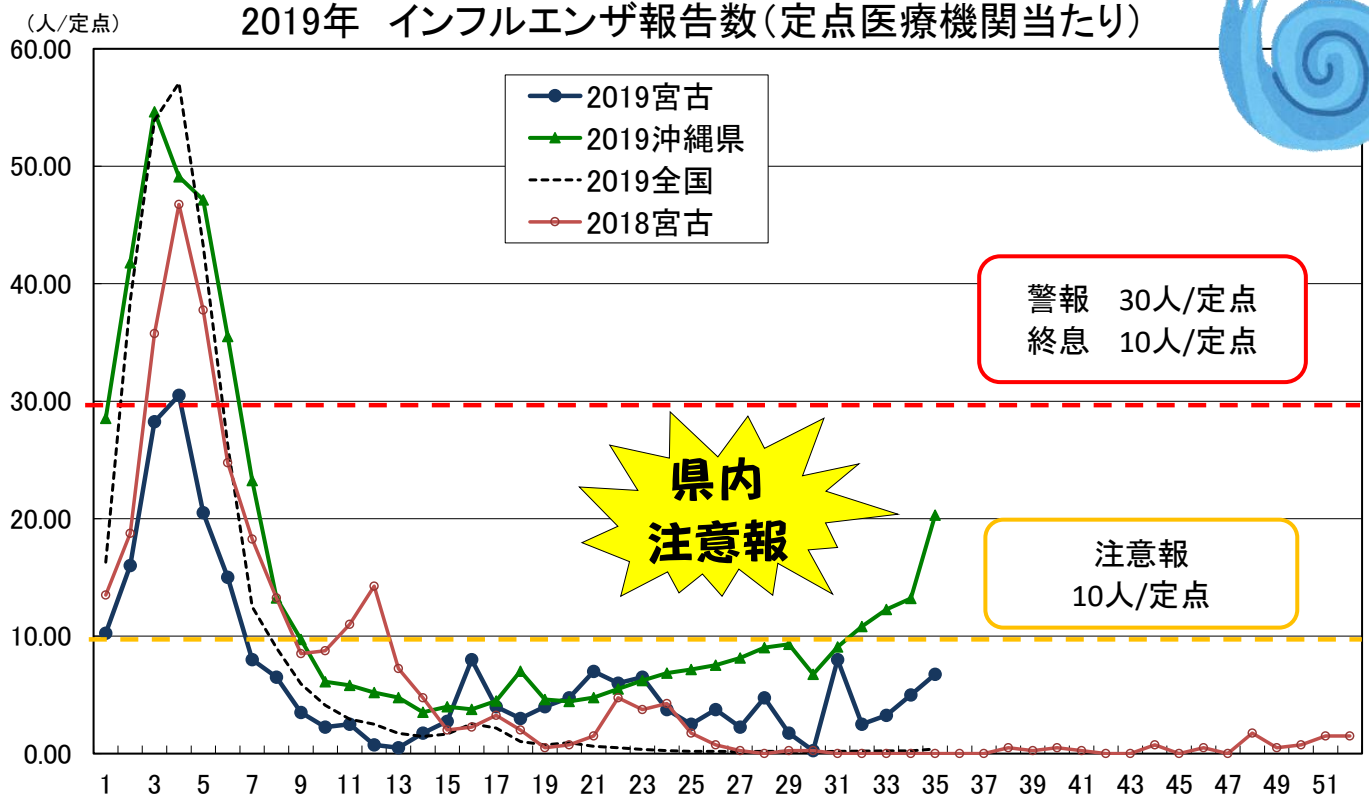


宮古保健所管内 感染症発生動向 (第 35週) 令和元年8月



宮古保健所管内 インフルエンザ (第35週 8/26~9/1)

1. 定点あたり報告数の推移



		7月		8月			
保健所等\週		30	31	32	33	34	35
インフルエンザ (報告数)	北部	22	43	37	20	40	27
	中部	148	201	240	282	267	451
	那覇市	112	126	132	197	203	330
	南部	94	119	196	193	226	311
	宮古	1	32	10	13	20	27
	八重山	15	6	2	6	10	32
	沖縄県	392	527	617	711	766	1178
	全国	780	947	1025	1075	1157	1,929
インフルエンザ (定点あたり報告数)	北部	4.40	8.60	7.40	4.00	8.00	5.40
	中部	7.40	10.05	12.00	14.10	13.35	22.55
	那覇市	9.33	10.50	11.00	16.42	16.92	27.50
	南部	6.71	8.50	14.00	13.79	16.14	22.21
	宮古	0.25	8.00	2.50	3.25	5.00	6.75
	八重山	5.00	2.00	0.67	2.00	3.33	10.67
	沖縄県	6.76	9.09	10.82	12.26	13.21	20.31
	全国	0.16	0.19	0.22	0.23	0.24	0.39



警報 (30人以上)
注意報 (10人以上)
流行の兆し (1.0人以上)

2. 管内の学級閉鎖等 (期間)

なし

【学校等欠席者・感染症情報システムより】

うつらないために

うつさないために



3. インフルエンザによる入院

2人

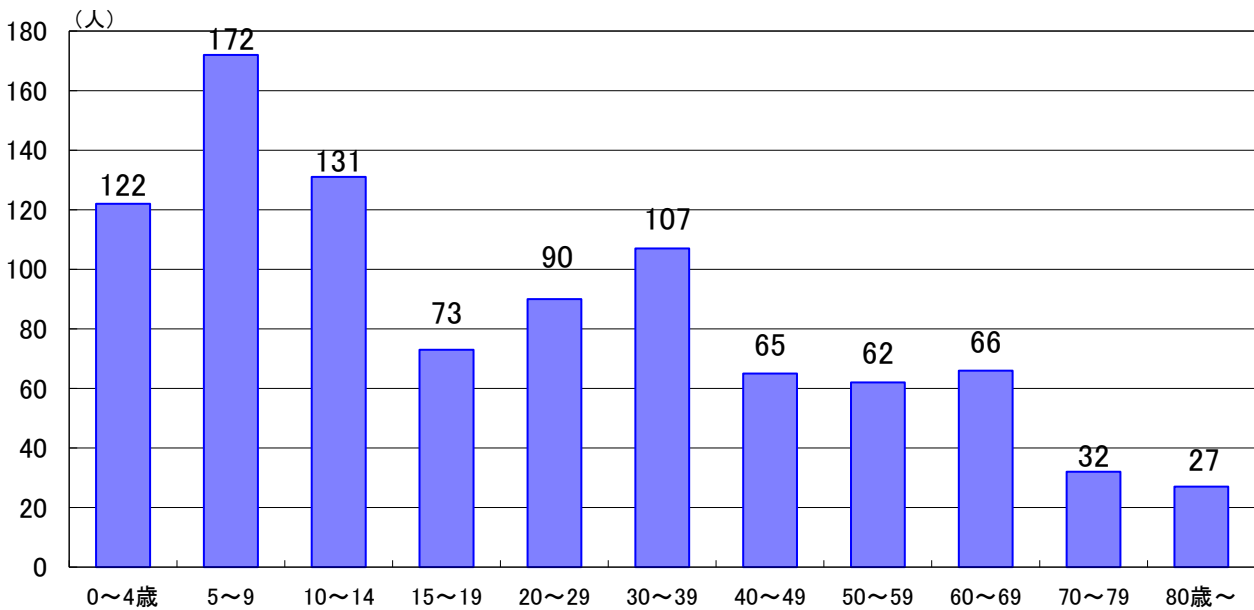
宮古保健所管内 インフルエンザ（第35週 8/26～9/1）

4. 年齢階級別報告数（直近7週間）

年齢\週	29	30	31	32	33	34	35
	7/15～ 7/21	7/22～ 7/28	7/29～ 8/4	8/5～ 8/11	8/12～ 8/18	8/19～ 8/25	8/26～ 9/1
0-4歳	0	0	5	2	3	5	1
5-9歳	0	0	16	2	2	3	4
10-14歳	4	0	5	1	0	0	1
15-19歳	2	0	0	0	1	1	2
20-29歳	0	1	1	1	1	1	3
30-39歳	1	0	3	1	2	1	6
40-49歳	0	0	1	0	0	3	2
50-59歳	0	0	1	0	1	3	4
60-69歳	0	0	0	3	1	0	0
70-79歳	0	0	0	0	1	0	2
80歳以上	0	0	0	0	1	3	2
合計	7	1	32	10	13	20	27



5. 年齢階級別報告数（2019年宮古管内累計）



6. 管内のインフルエンザ型別内訳

